



特集

JA庄内みどり
土づくり支援対策

・今月の表紙

デイサービス 結い・なかひらたは2月17日、ひな祭りに合わせて靴下で雛人形(おだいりさま、おひなさま)を製作するレクリエーションを行いました。利用者は職員のサポートのもと思い思いに作り、出来上がりに「かわいい」「手も頭も使うから大変だったけど、楽しく作れた」と満足した様子を見せてくれました。

これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、みんなと一緒に考えて、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

常田賢さん農林水産業若者賞受賞

01

地域農業に貢献

県庄内総合支庁は、庄内地域の農林水産部門で活躍する若者に対し「庄内地域農林水産業若者賞」を贈り、優れた功績や成果、地域の課題解決に向けた取り組みを顕彰しています。2024年度は、遊佐町の常田賢さんが受賞。2月14日には三川町の同支庁で表彰式が開かれ、村山朋也支庁長から賞状と副賞が手渡されました。

常田さんはパブリカ・アスパラガスを栽培する新規就農者で、着実に収量・売上を安定化させ、新規就農のモデル経営体となっています。また、JAの各専門部では要職を担い、産地を牽引する存在であるほか、新規就農希望者を研修生として積極的に受け入れ、継続的に技術・経営面でサポートするなど、担い手育成に貢献していることなどが評価されました。

常田さんは「名誉ある賞を頂き光栄に思う。今後は名実共に活躍できる農業者を目指し精進したい」と意気込みを語りました。



▲賞状を手に笑顔の常田さん

優良酒米コンテスト「審査員特別賞受賞」

02

本楯酒米研究会



▲受賞に笑みを浮かべる兵藤会長㊤、小野貴之副会長㊤、飯塚卓矢さん㊤

本楯地区の酒米栽培農家で構成されている本楯酒米研究会は、山形県酒造適性米生産振興対策協議会が主催する優良酒米コンテストにおいて「審査員特別賞」を受賞しました。

同コンテストは山形酒のレベルアップを目的に開かれており、県や行政、酒造メーカーらが酒米の千粒重やタンパク値、等級などを審査。同会の酒米は高品質に加え、異常気象に負けず品質向上に努めたとして評価されました。

2月6日にはホテルメトロポリタン山形で表彰式が開かれ、同会の兵藤卓弥会長が表彰状の贈呈を受けました。兵藤会長は「昨年は大規模な水害や高温など厳しい気象条件だったが、酒米の品質は良好。構成員の努力と技術力の高さを評価いただきうれしく思う。今年も構成員と切磋琢磨し、良い酒米を作りたい」と喜びと今後の目標を語りました。

令和7年産の米政策について

03

「生産の目安」などを説明

令和7年産の米政策に関する説明会が1月下旬から2月初旬にかけて各地区16会場で開かれました。酒田市農業再生協議会と遊佐町農業振興協議会の事務局が米の「生産の目安」や「経営所得安定対策」などの単価や支援内容の変更などについて説明。その後、当JAの令和7年産米の取り組み方針について説明しました。

山形県農業再生協議会から、酒田市農業再生協議会へ示された「生産の目安」は数量3万6,907tで、面積は5,963ha。算定基準単収は10a当たり619kg、水稻作付率57.35%、生産調整率42.65%。

遊佐町農業振興協議会へは数量1万1,006tで面積1,841ha。算定基準単収は10a当たり598kg、水稻作付率58.1%、生産調整率41.9%と示しました。

	7年産米「生産の目安」			
	数量 (トン)	昨年増減	面積 (ha)	昨年増減
酒田市	36,907	1,107	5,963	105
遊佐町	11,006	258	1,841	26
計	47,913	1,365	7,804	131

お米を食べてでっかく育て!

第39回園児サッカー大会

酒田地区サッカー協会主催「第39回園児サッカー大会」が2月9日、INPEX酒田アリーナで開かれました。当JAは2014年からJA共済地域貢献活動の一環として同大会に協賛しています。

開会式では信用部の佐藤修部長が、参加した全11団体(160人)へ管内産「つや姫」10kgと参加賞の粗品を贈呈し、「お米を食べて元気いっぱいサッカーを楽しんでね」と園児にエールを送りました。

熱戦の結果、今年はわかさスーパーサッカードリブルチーム(若草幼稚園)が優勝しました。

同協会の矢口伸一会長は「スポーツを楽しみ、元気な体を作るきっかけになればうれしい」と話しました。



▲同大会はサッカーに親しんでもらうとともに、子どもたちの運動推進を目的に毎年開催しています

04

山木さん、渋谷さんペア入賞

全国無人ヘリ飛行技術競技大会



▲右からヘリ防除組織「NEOイーグル」協議会会長佐々木治人さん、渋谷さん、山木さん、田村組合長

無人ヘリコプターの技術を競う「第33回全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会」に出場し、新堀地区ヘリ防除組織「NEOイーグル」の山木貴之さん、渋谷駿介さんペアがBの部(技能認定取得5年以上)で3位に相当する全国農林航空事業推進協議会長賞を受賞しました。

この競技大会は、産業用無人ヘリコプターの安全運航の啓発と、飛行技術の向上や交流を目的に昨年11月に埼玉県熊谷市で開催されました。2月18日には、山木さんと渋谷さんは本所を訪れ、田村久義組合長に受賞の報告をしました。山木さんは「すばらしい賞をいただき光栄に思う。日ごろの練習の成果が発揮できた。今後も飛行技術の向上に努めたい」と話しました。

05

今一度、基本技術の励行を!

令和7年産「つや姫」栽培技術研修会

当JAは1月20日から2月4日にかけて、管内8カ所で「つや姫」栽培技術研修会を開催し、本所会場には43人の生産者が出席しました。

研修会では、県酒田農業技術普及課の職員が令和6年度の作柄とその要因を説明し、健苗育成のポイントとして種まきを5〜7日遅らせ、育苗期間を短縮することなどを呼び掛けました。その後、営農企画課の職員が令和7年「つや姫」特別栽培米施肥体系について説明を行い、栽培に向けての留意事項や使用する肥料・農薬などを確認しました。

管内では618人が「つや姫」栽培認定を受けており、参加した生産者は栽培技術向上に向けて取り組んでいます。



▲本所会場で熱心に研修を受ける生産者

06

JA常勤役員×青年部 意見交換

07

ポリシーブック受け渡しおよび懇談会

当JA青年部は2月14日、本所でポリシーブック受け渡し式およびJA常勤役員と青年部執行部の懇談会を開きました。JA常勤役員と青年部員6人が参加し、ポリシーブック（政策提言集）の追加項目を中心に、意見を交わしました。

青年部はポリシーブックに「営農関連の情報発信の仕方」「後継者不足への対応策」「付加価値を付けた米の有利販売」「米販売におけるPRの強化」などを新たに追加。意見交換後、田村久義組合長へポリシーブックを手渡しました。

土田伸平委員長は「担い手不足などの課題解決には農家とJAが協力することが絶対に必要。意思を統一し、お互いの強みを生かした新しい取り組みを検討すべき」と訴え、田村組合長は「地域農業を背負っていく皆さんからの要望を大変ありがたく思う。経営陣で検討を重ねていく」と答えました。



▲農業の明るい未来に向け、活発に意見交換を行いました

お酢好きに捧げる一品、新発売

飲む柿酢ぶどう味

08

マルノー山形から主力商品である果実酢シリーズの新商品「飲む柿酢ぶどう味」が登場しました。

同商品は、消費者からの「お酢がしっかり効いた果実酢が飲みたい」という要望を受け、開発。当JA管内産の庄内柿で作った柿酢をふんだんに使用し、爽やかな酸味とぶどうの甘味がバランスよく調和した一品に仕上がりました。

また「手軽さ」にもこだわり、容器を紙パックにしたことで処理も簡単で、場所を選ばずいつでもどこでも飲むことができます。

内容量は125mlで151円（税込）。自社直売所「マルのん」やみどりの里「山居館」、JA特設自動販売機、道の駅などで絶賛販売中です。



▲冷やしてそのまま飲むのがおすすめです！

営業力の向上を目指して

農業機械各コンテスト受賞

09

JA全農山形が主催する「農業機械各コンテスト」の表彰式が2月18日、協同の杜JA研修所で開かれました。同コンテストは、県内JAの農機担当者約50人を対象に営業力の向上・技術力の強化を図ろうと企画。「シェア拡大」「修理整備」「共同購入農機推進」の3つのコンテストを同時開催し、当JAからは3人の職員と2センターが受賞しました。それぞれJA全農山形生産資材部の丹直栄部長より賞状を贈呈されました。

受賞者の結果は次の通りです。（敬称略）▽シェア拡大コンテスト・総合部門 優秀賞＝児玉浩昭（酒田きた農機）、特別賞＝後藤和幸（北部農機）、▽共同購入農機推進・最優秀賞＝村上正誠（酒田きた農機）、▽修理整備コンテスト・総合部門 最優秀賞＝みどり農機センター、優良賞＝酒田きた農機センター、特別賞＝みどり農機センター



▲児玉浩昭さん④、村上正誠さん（左から2番目）、※他3人はみどり農機センター・酒田きた農機センターの代表者

営農掲示板

営農のしおり

令和6年産米の作柄解析と 次年度に向けた技術対策

6年産の作柄解析

管内育苗期間中は温暖な日が多く、移植までに老化気味となった苗が散見されました。活

着は良好でしたが5/16～17の強風や、6月上旬までの断続的な降雨により分けつが発生が抑制されました。その後天候が回復すると生育は進みましたが、一部圃場ではフキが発生しました。

6/23に梅雨入りをするも降雨の影響により中干しの不十分な圃場が多く見受けられました。その後、7月中は極端な少照（平年比57%）となり、7/25には未曾有の大雨による、浸水・冠水の被害を受け、生育に大きな影響を受けました。梅雨明け後は高温となり、8月下旬の少照によりさらに収量低下が助長されました。

登熟は早く進み、出穂の早まったつや姫では特に早くなり、刈取りも早まりました。

庄内地域の作況指数は94と公表されました。一穂粒数がやや少なく、千粒重が小さいため、低収量となりました。品質は一部着色粒や充実度不足などによる落等が散見されましたが、過酷な条件下にあったものの1等米比率は

94・8%と、高水準の品質を維持する事ができました。

次年度の技術対策

作柄解析の通り、令和6年産は大きく減収をしました。その中で品質・収量のある程度確保した事例を調査した結果、次の点に課題が見つかりました。

① 健苗育成

健苗育成により初期生育の確保が有利に。茎数を確保し、梅雨入り前早期に中干しに入れる。老化苗の移植は不適。

② 目標耕深（15cm）の確保

耕深が深くなり下層に根が張れることで、深さ×面積分の土壌養分が利用でき、水分の吸水利用もできる。

③ 中干し期間の確保と作溝の実施

生育調節で1㎡あたりの粒数の適正化。直下根・うわ根の充実。

④ 水管理の徹底

きめ細かな水管理（間断灌水、飽水管理）早期落水をしない。

いずれも基本技術ではありますが、初期生育を早期に確保し、根の健全化が図られたことで登熟・品質の向上につながったと思われます。今後も異常気象に備え、基本技術を徹底し被害を最小限に抑えるように努めましょう。

園芸だより

アスパラガスの 栄養素について

当JAの施設園芸拡大支援事業の対象品目であるアスパラガスは、令和7年2月現在、生産者40人、面積4・8haで栽培しています。

これから春芽の収穫時期を迎えるアスパラガスの栄養素についてご紹介いたします。

主な栄養素について

グリーンアスパラガスは野菜の中でもたんぱく質や糖質が多く、ビタミンB1、B2、C、K、葉酸などビタミン類も豊富に含みます。また、穂先の部分には、アミノ酸の一種であるアスパラギン酸や動脈硬化や高血圧を予防するルチン、シワやたるみなど老化を防止する抗酸化物質のグルタチオンなどを含む、栄養価の高い野菜です。

「アスパラギン酸」は、新陳代謝を促進し、アスパラガス特有の旨みや甘みのもとになっています。たんぱく質を構成するアミノ酸の一つで、アスパラガスから発見されたことから命名されました。アスパラギン酸は体内でエネルギーの代謝を活発にし、疲労回復を早めます。

アスパラガスの穂先に多く含まれている成分の一つに「ルチン」というフラボノイドの一種があります。アスパラガスの他にはそば

に多量に含まれていて、毛細血管を丈夫にし、高血圧や動脈硬化などの生活習慣病を予防する効果があります。ルチンはビタミンCと一緒に働くとお互いの機能を増強し合っており、抗酸化機能を強めるため、両方の成分を有するグリーンアスパラガスは理想的といえます。

保存方法

アスパラガスは鮮度劣化がとて早い野菜なので、できるだけ買ったその日に食べきりましょう。1～2日保存する場合は、ポリ袋などに入れて乾燥を防ぎ、穂先を上にして立てて冷蔵庫の野菜室で保存します。横向きに置くと穂先が上向きに起きようとする性質があり、その際に使われるエネルギーで栄養素が失われ味が落ちてしまいます。長期保存する場合は、色が変わる程度に軽くゆで、粗熱をとってから冷凍しましょう。

調理方法

根元のごく硬い部分だけを切り落とし、硬い皮は削り取ると、捨てる部分が少なく柔らかく食べられます。アスパラガスに多い水溶性のビタミン類は、ゆでると減少するため、焼くか炒める方が栄養素を効果的に摂取することができます。



園芸課
係長
五十嵐雄二郎

当JAでは令和2年秋～令和6年秋にかけて独自の「土づくり支援対策」に取り組んでまいりましたが、令和7年度以降も支援事業を継続しておりますので、ぜひ、積極的な取り組みをお願いします。土壌環境を整えることは作物の品質向上につながるほか、近年続いている異常気象へ対応し得る可能性を秘めています。改めて申請方法や対象資材、組合員さんからいただいた率直な意見を掲載しておりますので、参考にしていただければと思います。



③ 支援内容

1. 対象資材の10a当りの散布基準量(kg)に基づき、主食用うるち米(加工用米・飼料用米・米粉用米・もち米は除く)のJA出荷数量に応じて、1俵(60kg)当り300円を土づくり対策費として支払います。
2. 土づくり資材を主食用うるち米全圃場に散布したと判断される場合は、全出荷量に対して支援します。
3. 土づくり資材が散布基準量に満たないと判断される場合の10a当りの支援対象出荷数量は、10俵分を基準(上限)とします。
4. 法人については組合員ごとの取組みに応じて法人組織へ支払うものとします。

※ 散布手段については個人、委託は問いません。

④ 確認に必要な資料

購買品供給明細・購入伝票・領収書・出荷数量明細・栽培記録書など。

前年度の実績

R6春 散布面積:92.5ha
R6秋 散布面積:1,031ha

⑤ 支払時期

散布時期	基準年月日	支援対象産米	支払時期
令和6年秋散布	令和6年12月31日まで	令和6年産米 12月末までの出荷数量	令和7年3月31日まで
令和7年春散布	令和7年4月30日まで		令和7年7月31日まで

効果を実感しています!



日下部 真さん(松山)

JAの土づくり支援対策事業を初年度から継続して活用しています。私はコストパフォーマンスや散布の容易さなどを考慮し、土壌改良剤「農力アップ(約6haに約1,200kg)」を施用しています。

効果に関しては、取組開始から3年が経過したところに見られるようになり、特に①収量アップ ②粒張りが良い(くず米が少ない) ③根張りが良くなり、倒伏する稲が減少。この3点の変化を大きく感じました。

異常気象が常態化した環境下で農業を続けていくには、異常気象に抗する対応策を講じることが必要です。その対応策の一つとして、土づくりは重要な役割を担っていると思います。

お問合せは
各営農課へ



1 土づくり支援対策の目的

酸性化土壌の改善

<目標値>土壌水素イオン指数(pH) 5.5以上

管内の現状

平均pH 5.28(つや姫圃場の分析値より)

Q なぜ酸性化土壌を改善する必要があるの?

A 土壌が酸性化すると、植物に必要なリン酸の吸収を阻害したり、石灰や苦土の欠乏が起きたり、土壌微生物の活性が著しく低下することが考えられます。

アルカリ質資材でもあるケイ酸質入り資材を施用することで、pHの改善が見込まれます。また、水稻はケイ酸植物ともいわれ、ケイ酸をよく吸収した水稻は根の健全性が保たれたり葉が直立して光合成が活発になるなど増収や品質向上にも効果が認められています。

2 対象資材

直近5カ年の管内のつや姫圃場の土壌分析では、土壌pHのみが基準値を下回っている状況です。また、近年頻発する気象災害からの被害軽減を図るうえでも、アルカリ分を多く含んだ以下のケイ酸質入り肥料4銘柄を支援対象資材として選定しました。

対象資材一覧

品名	規格 (kg/袋)	参考価格 (円/袋)	10a当り 散布基準量 (袋)	10a当り 資材コスト (円)	備考
農力アップ	20	1,793	3	5,379	ケイ酸20% アルカリ40%・苦土 1%
てんろ石灰(粗粒)	20	979	5	4,895	ケイ酸15% アルカリ47%・苦土 3%
とれ太郎	20	3,124	3	9,372	ケイ酸30% アルカリ40%・苦土12%
混合りん肥新3号(砂状)	20	1,452	5	7,260	ケイ酸28% アルカリ42%・苦土 4%

※参考価格については7月注文書配布時の予約税込みの価格となっております。

青年部通信 / 令和6年度 本部活動を振り返る



青年部は10支部152人で構成されています。令和6年度は、新たに「庄内探訪」(首都圏の小学校教諭を招き、庄内の豊かな自然に触れるなどして、庄内のファンを増やす活動)を行うなど農業・米づくりの普及に対して活発に活動しました。ほんの一部ですが、青年部の活動をお届けします～!

令和
6年度

5月中旬～6月上旬



田植え指導

11校の小学校の児童と交流を図りながら田植を指導しました。

6月13日～14日



上京運動

農業の先生として東京・神奈川の小学校15校を訪問し、米づくりの授業をしました。

6月10日～7月19日



Web授業

首都圏14校の小学校を対象に庄内の田んぼや農作業用機械を見てもらうなど庄内の稲作についてWebで授業を行いました。

8月7日～8日



庄内探訪

9人の先生方から参加いただき、庄内の歴史と伝統文化の紹介を踏まえ田園風景や郷土料理を味わっていただきました。

9月中旬～10月中旬



稲刈り指導

田植え、稲刈りを体験してもらい、農業の大変さ・楽しさ・大切さを児童に伝えました。

10月中旬～11月上旬



JAまつりを支援

酒田ひがし支店のJAまつりでも進行をサポートしました。大いに盛り上がりしました。

11月16日



盟友交流会

青年部では地域貢献活動の他、部員らの交流を深める活動も行っています。今年は30人の盟友が参加しました。

2月14日



JA常勤との懇談会(ポリシーブック受け渡し)

持続可能な農業を継続していくため、常勤役員に要望や意見を述べました。活発な意見が飛び交いました。

きらりかがやけ!

女性部 / 令和6年度 支部活動を振り返る

女性部は7支部595人で構成され、各支部ごと精力的に活動しています。今回は令和6年度の支部活動をご紹介します。

令和
6年度

5/25 平田支部 寄せ植え教室

17人が参加し、彩り豊かな6種の花苗を植えました。

7/6 酒田みなみ支部 秋田へ研修旅行

27人が参加し、ディズニーオンアイス鑑賞や由利政宗酒造の見学をして有意義な研修旅行となりました。



7/8 酒田きた支部 米沢へ研修旅行

17人が参加し、東光の酒蔵見学や道の駅山形蔵王での買い物を楽しみました。



10/13 酒田ひがし支部 しめ縄飾りづくり

講師にうさぎの尾っぽの長堀さんを招いて、11人の部員が参加。個性豊かな素敵な作品が完成しました。



12/16 八幡支部 石川茂穂さん講演会

遊佐町長泉院石川茂穂住職が「共に幸せになる道」と題して講演。以前から要望の多かった講演会を実現できて大変貴重な時間となりました。

1/17 松山支部 ラ・フランス缶詰作り

酒田農業技術普及課職員の指導の下、生産者と部員有志で初めて挑戦しました。加工施設を有効活用して、松山の特産物であるラ・フランスの缶詰が完成しました。



2/17 遊佐支部 石けんの歌「あわぶく」お披露目会

石けん運動を広くPRするために石けんの歌を遊佐町の高橋正樹さんに依頼し歌が完成。音源は石けん販売のイベントの際に会場で利用されます。また、5月には石けんの大切さを子どもたちにアニメで分かりやすく伝えるために「石けんのお話」(絵:遊佐町 常田英里奈さん)の冊子が制作されました。歌やアニメを活用して、今後も石けん運動を広めていきます。



ガスをご利用の皆さまへ

快適＆安全にお使いいただくための **6** つのポイント
日ごろから注意して、快適＆安全にガスを使いましょう。

POINT 01 ガス器具を使うときは必ず換気していますか？ ☐ チェック



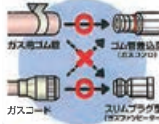
換気が不十分な状態でガスが燃焼すると、不完全燃焼となり一酸化炭素中毒になる恐れがあります。換気扇を回すか、窓を開けるなど必ず換気をしましょう。

POINT 02 ガス警報器を取り付けていますか？ ☐ チェック



万が一のガス漏れや、不完全燃焼による一酸化炭素が発生した場合に、ランプと音声でお知らせします。火災はもちろん、「3つのあんしん」を24時間守ります。

POINT 03 形状に合った適切な接続具を使っていますか？ ☐ チェック



「ガス機器」、「ガス栓」は、種類によって接続する口の形状やサイズが異なります。正しく接続しないとガス漏れ、火災などの原因に！ガス機器および接続具の取扱説明書を読んで、接続の形状やサイズに合ったもので接続しましょう。

POINT 04 使用していないガス栓の取り扱いに注意していますか？ ☐ チェック



ガス機器が接続されていないガス栓を誤って開けると、ガスが漏れて危険です。接続されていないガス栓は、ガス栓を閉めてガス栓キャップをかぶせておいてください。また、古いガス栓をお使いの場合は、より安全型のヒューズガス栓への交換をお勧めします。

POINT 05 ガス機器のお掃除・お手入れをしていますか？ ☐ チェック



コンロのバーナー部分は定期的に掃除をしましょう。コンロのバーナー部分は煮こぼれしたものが詰まると正常な燃焼を妨げ、思わぬ事故を起こす原因になることがあります。

POINT 06 古いガス機器を安全型のガス機器へ交換されていますか？ ☐ チェック



ガス機器も古くなると部品が劣化し火災や事故のおそれがあります。古いガス機器は安全装置の付いた「安全型ガス機器」に早めに交換しましょう。



「ガス臭い」「警報器が鳴った」などの異常を感じたら、すぐにガス事業者へ連絡を！

連絡先

株式会社みどりサービス ガス課
酒田市曙町一丁目1番地
TEL0234-26-5564

読者からの おたより

JAバンクアプリを利用しています。残高照会が手軽にできて便利です。
(平田・高橋さん)

従来のJAバンクアプリは残高の管理ができますし、JAバンクアプリプラスはATMに行かなくても振り込みができる点などが便利で私も使っています！スマートフォンでできることが増えて、なくてはならないものになりましたね。

各地では大雪で雪害も発生している中、私たちの地は積雪も少なく、老体の身には大変助かりますね。
(本楯 赤大好きさん)

「警報級の大雪」などの予報が出ていておびえていましたが、庄内においては予報が外れましたね。「備えあれば憂いなし」このことわざを教訓に、日ごろから災害に備えたいですね。

啓翁桜の表紙が春を感じて良かったです。(高瀬・太田さん)
啓翁桜を毎年お雛様に飾っています。満開になると小さなお花見ができます。
(吹浦・三ツ橋さん)

この他にも啓翁桜に関しての便りをたくさんいただきました。三ツ橋さんの小さなお花見という表現がかわいらしくて好きです♡もうすぐ春ですね！「春一番」を思わず口ずさみたくなってしまいます(^.^♪

身近にある食材を使った簡単な料理を紹介して欲しい。(東平田・佐藤さん)
特産物を利用したレシピを知りたいです。(八幡・サイトウさん)

ご要望をいただきましてありがとうございます。現在企画を検討していますのでもう少しばかりお待ちください(*^_^*)

「米克蘭チ」を食べたことはないのですが、私のイメージでは「雷オコシ」のようなものです。(新堀 ティ・エスさん)

「米克蘭チ」は「つや姫」の玄米をザクザク食感にしたお菓子です！カレー味・塩味・梅味の3種類の味があります。お湯を入れて食べてもオススメで、保存食にもぴったりです(中にスプーンも入っています)。みどりの里「山居館」で買い求めいただけます。

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ①——造って魂入れず
- ②ニワトリの頭についています
- ⑥エックスの次です
- ⑦赤の広場やクレムリンがあります
- ⑧卒業証書の——は筒よりファイルが主流になりました
- ⑩脚本に書かれているセリフ以外の文章
- ⑭地球を暖める天体
- ⑮ひな祭りのお吸い物につきものの貝
- ⑯ひな祭りに飾る花
- ⑰春の景色がぼんやりとして見える原因
- ⑳細川たかしのヒット曲「——の渡し」

【ヨコのカギ】

- ①3月14日は——デー。バレンタインデーのお返しを渡すのによい日です
- ②お手洗いともいいます
- ③バレーボールのセッターが上げるもの
- ④梅は咲いたか、——はまだかいな
- ⑤日本一長いものは367kmあります
- ⑦イソップ—— 源氏——
- ⑨失敗は成功の——
- ⑪水戸、尾張に並ぶ徳川御三家
- ⑫羽ばたいて飛べるほ乳類
- ⑬漢字では「梭子魚」などと書く魚
- ⑮草餅によく使われる植物
- ⑯お彼岸に参る人も多いところ
- ⑰弾力がある、噛んで食べる菓子



正解者の中から抽選で5名様に手作り眺海ごまぜんべ(6袋)をプレゼント!

【締切】3月18日(火)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ①答え
- ②今月号で良かった記事
- ③ご意見・ご要望
- ④「読者からののおたより」へひと言
- ⑤住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510

JA庄内みどり
広報くいず係
行

【e-mail応募アドレス】

kouhou@ja.midorinet.or.jp

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません

ヒント!
春も間近ですね!

【2月号答え】
リュウヒョウ

【当選者発表】
 しょこさん(中平田)
 G・Mさん(八幡)
 サオさん(藤岡)
 S・Yさん(松山)
 Yuじさん(東京都)



シェフ永井のおすすめ

豆腐の冷製スープ

●材料(2人分)

- | | |
|-------------|------------------|
| ホタテ貝柱…2個 | リンゴ(さいの目切り)…1/4個 |
| マイタケ…1/2パック | 松の実(素揚げ)…適宜 |
| 塩…少々 | パクチー(みじん切り)…適宜 |
| 木綿豆腐…1丁 | 麻辣油(マーラーユ)…少々 |
| 昆布だし…100ml | |

●作り方

- (1) ホタテ貝柱とマイタケは塩を振り、焼き網で両面を焼いて半分に切る。
- (2) 木綿豆腐と昆布だしをミキサーにかけ、ピューレ状にして塩で味を調える。
- (3) 皿に(2)のピューレを流し入れ、(1)のホタテ貝柱を中心に置き、上にマイタケをのせ、リンゴ、松の実、パクチーを散らし、麻辣油をかけ出来上がり。



理事会だより

第 11 回定例理事会が 2 月 28 日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和 7 年 1 月末事業実績検討
2. 令和 7 年度経営基本方針並びに重点実施事項
3. 購買および青果・花卉精算システムのマイグレーション
4. オートパル酒田事務所改装工事に伴う固定資産取得
5. 各「就業規則」の一部変更
6. 各「定年退職者再雇用規程」の一部変更
7. 各「給与規程」の一部変更
8. 令和 8 年度新規採用職員募集要領
9. 令和 6 年産水稻の作柄解析及び次年度へ向けた技術対策

お知らせ

決算棚卸に伴う資材店舗休業のお知らせ

3/31(月)、4/1(火)の2日間全店舗休業とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、何卒ご了承ください。

役員改選

任期満了に伴う当JAの役員改選が行われます。役員定数や選任手順など詳しくは春季座談会資料をご覧ください。

●お問合せ 総務課 ☎26-5500

編集後記

長女が小学校を卒業します。コロナ禍を経験し、学校生活も大きく変わりました。大変な時期を乗り越えて無事に卒業できることをうれしく思います。(柳田)

令和6年度も残すところあと一カ月を切りました。皆さんにとって令和6年度はどんな一年でしたか？私は広報誌の掲載内容を充実させようと新しい企画の提案に力を入れた一年だったと感じます。皆さまの意見や要望を基に企画を検討していると広報誌とは組合員の皆さまと「共に作り上げていくもの」だと強く感じるようになりました。令和7年度も情報収集や取材、新しい企画の提案などに努めますので皆さんと共に『読みたくなる広報誌』を作り上げていきたいです。(美桜)

Information

募集



農家で働きたい方を大募集!

JA庄内みどり管内の稲作農家は、毎年「種まき作業」や「田植え作業」等、農作業を手伝っていただける方を大募集します。

土・日曜日だけ働きたい方、短期間だけ働きたい方、農作業未経験の方なども大歓迎です。

<作業時期>

■種まき作業
4月上旬～中旬

■田植え作業
5月上旬～下旬

求人情報は、ホームページで
随時公開しています



問



JA庄内みどり 無料職業紹介所(園芸課内)

☎25-3366 (平日)

広報誌「みどり」読者モニター

JAの広報活動へ皆さまの意見を直接届ける任務です。

内容

広報誌・ホームページ・コミュニティ情報紙へのアンケート回答および意見文の作成(年4回)。任期は1カ年、年度末に薄謝(特産品)を進呈します。

応募資格

20歳以上の方

応募方法

①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号⑥応募動機
①～⑥を明記し郵便はがき、Eメール、ホームページのお問合せフォームからご応募ください。個人情報とは当JAで適切に取り扱い、目的以外には使用しません。

応募期間

4月1日(火)まで

お問合せ

企画経理課 ☎26-5515



JA庄内みどり 令和8年度職員募集

●主な職務内容(JA 事業全般)

JA 事業全般(総合職)、営農販売、購買、信用、共済事業など

●応募資格

(1)令和 8 年 3 月大学・短期大学を卒業見込みの方が、既に大学・短期大学を卒業した昭和 61 年 4 月 2 日以降に生まれた方(満 39 歳まで)

(2)自宅より通勤可能な方

●採用予定人数 5 人程度

●応募期間および試験日程

応募期間: 令和 7 年 3 月 1 日(土)～ 4 月 21 日(月) ※締切日当 JA 必着
試験日: 令和 7 年 5 月 1 日(木)

●試験内容

午前: 適正検査 SPI3(能力検査、性格検査)・小論文
午後: 面接試験

●試験会場 当 JA 本所(酒田市曙町 1-1)

●応募書類 下記お問合せ先へご連絡または当 JA のホームページ(採用情報)からも確認できます。

●お問合せ 人事教育課 ☎26-5561

採用情報



共同購入 第3弾

生産者&JA

共同購入コンバイン 誕生!!

全国7千名
以上の
稲作生産者の
声を反映

型式

YH448AEJU

メーカー希望小売価格

670万円(税抜)

4条刈り

51.5馬力
(グロス)

48.4馬力
(ネット)

主な機能

●車体水平制御

機体が左右に傾いても水平に保つ

●常時駆動方式(FDS)

湿田作業でもなめらかな旋回と
安定した直進ができる

●自動こぎ深さ制御

●オーガ自動制御
(旋回・収納)

●刈取オートクラッチ

●掻きこみペダル

●手こぎ安全装置

●オートデセル
(エンジン回転自動制御)

●無給油で概ね1日作業
(おおよそ6時間を想定)が
おこなえる燃料タンク(43ℓ)

JAグループからのお願い
[お問い合わせは最寄りのJAまで]

注文いただいてから納品まで4カ月程度かかります。
令和9年5月までにご注文をお願いします。



JAグループ/ 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、
メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。



SIDE



BACK

